

# 耐久史学館オープン

嘉永5年(1852年)、「教育によって世の中を変えよう」と、濱口梧陵らによって開かれた「稽古場」から始まる本校の歴史は、耐久社、耐久学舎、私立耐久中学校、県立耐久中学校を経て、現在の耐久高等学校へ引き継がれています。

この間、国や社会の在り方が変わり、戦災や津波等の自然災害を被りながらも、「耐久」の文字は消えることなく、「自学自労」の精神を中核とした独自の教育理念と特色ある教育システムを展開しました。

今秋、耐久史に関わる資料の収集・展示と、耐久教育の理念を普及・啓発することを目的とした耐久史学館を、同窓会の支援・協力を受けて本校2号館2階に整備しました。

濱口梧陵翁を初めとする先人の生き様や思想について学ぶことは、生徒が「在り方生き方」を深めることに高い教育効果を発揮すると期待しております。

## 【主な展示内容】

耐久創設者三翁／濱口梧陵と交流のあった偉人たち／濱口梧陵の思想や功績／安政大地震津波／稽古場～耐久社時代／宝山良雄の学校改革（真健美、三一會、労働会）／ラッド博士の来校／県立耐久中学校（私立から県立へ・和歌山県の中等教育事情）／有田高等女学校／すばらしい先輩とその業績／校地・校舎の変遷／国際理解教育／教育課程の推移／部活動「文を修め武を練る」／再出発・耐久Rebirth／資料（教科書、同窓会報、PTA会報、耐久新聞、東雲、学校要覧／年表・歴代校長

※ 「耐久史学館」の見学ご希望の方は、事前に電話等で事務室にお問い合わせください。入校に際しては事務室で受付等をお願いします。

